

しんじゅくコール ☎03-3209-9999 聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせは、しんじゅくコールのファックスをご利用ください。
 土・日曜日、夜間もご案内 03-3209-9900 受付時間:午前8時~午後10時

★広報新宿3月5日号は、8ページではなく、4ページでの発行となります。

日頃の行動から 新型コロナウイルス 感染症予防対策を

新型コロナウイルス感染症を含む感染症予防対策の基本は、季節性インフルエンザ対策と同様、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。
 一人一人が基本的な感染症予防対策を行いましょう。
 【問合せ】保健予防課保健相談係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273)3862・☎(5273)3820へ。

相談は 新型コロナウイルス感染症 に関する相談窓口へ

新型コロナウイルス感染症は、発熱やのどの痛み、咳が長引く(1週間前後)ことが多く、強いだるさを訴える方が多いことが特徴です。高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい場合があるとされています。飛沫(咳やくしゃみ等)と接触により感染するといわれています。
 区では、新型コロナウイルス感染症が、国内でも報告されていることから、区民の方等からのご相談をお受けしています。また、感染予防対策などの情報提供を行っています。
 【問合せ】保健予防課保健相談係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273)3862・☎(5273)3820へ。

帰国者・接触者電話相談センター

下記に該当する方は、直接医療機関を受診せず、必ず「帰国者・接触者電話相談センター」にご相談ください。必要と判断した場合には、「帰国者・接触者外来」を有する医療機関で受診できるよう調整します。なお、ご相談いただいた方が必ずしも検査対象とはなりません。

- 風邪の症状や 37.5度以上の発熱が4日以上続いている(解熱剤を飲み続けなければならないときを含む)
 - 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある
- ※高齢者や基礎疾患のある方は、上記状態が2日程度続く場合はご相談ください。
 ※妊娠中の方は、念のため、早めにご相談ください。
 ◎今後、変更になる可能性があります。詳しくは、新宿区ホームページ(右図QRコード)でご確認ください。

◆ 帰国者・接触者電話相談センター(区保健所) ☎(5273)3836 月~金曜日午前9時~午後5時
 ◆ 帰国者・接触者電話相談センター(東京都) ☎(5320)4592 ▶月~金曜日午後5時~翌午前9時 ▶土・日曜日、祝日は終日受け付け

区主催等のイベントを中止・延期します 事前にご確認ください
 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3月31日(火)までの、区主催等のイベントを原則中止・延期します。新宿区ホームページもしくは各主催者に、事前にご確認ください。また、休館している区施設等もありますので、事前にご確認ください。

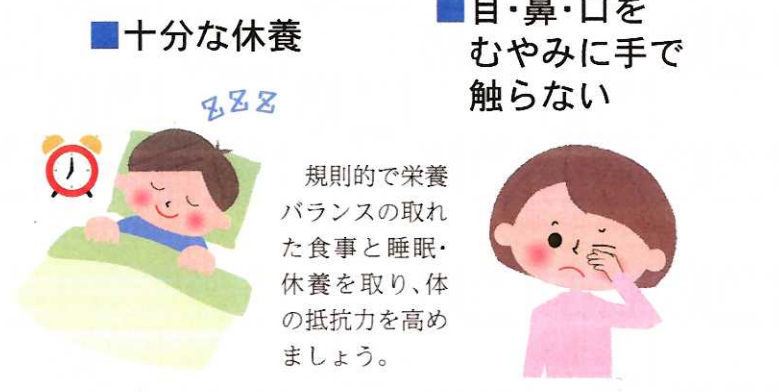
新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談
 ◆ 新宿区新型コロナウイルス電話相談 ☎(5273)3836 午前9時~午後5時(土・日曜日、祝日を除く)
 ◆ 東京都新型コロナウイルス感染症電話相談窓口(コールセンター) ☎(0570)550571(ナビダイヤル) 午前9時~午後9時(土・日曜日、祝日を含む) ☎日本語、英語、中国語、韓国語に対応しています。 ☎(5388)1396(聴覚障害のある方等からの相談)

外国語による医療機関案内
 ◆ 東京都保健医療情報センター「ひまわり」 ☎(5285)8181 午前9時~午後8時(土・日曜日、祝日を含む) ◎英語、中国語、韓国語、スペイン語、タイ語に対応しています。

区民の皆さまへメッセージ
 新型コロナウイルスの感染者が都内でも確認されました。新宿は、国内外から多くの人が集まる街です。閉じられた空間で、不特定多数の人が集まると、知らないうちに感染者と接触してしまう可能性があります。区としては、地域での感染を未然に防ぐために、多くのイベントを原則的に中止することになりました。また、多くの区民の皆さまが、それぞれの立場や役割で準備をし、予定を立てていらしたことを思い、残念な思いをされた皆さまには、本当に申し訳なく思っております。感染防止は、大切な家族や仲間を守り、自分の健康を守るうえで大切なことです。早く、一日も早く終息できるような国や都と緊密に連携してまいります。どうか、ご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、高齢者の方をはじめ、出かける機会が減ると運動不足が心配な方もいらっしゃると思います。自宅内でもできる簡単な運動をイラストにしたものを作成いたしました。ぜひ挑戦してみてください。



感染症予防のポイント



流水でよく手をぬらした後、石けんをよく泡立て、上図①~⑥を参考に、十分に手をこすった後、流水ですすぎましょう。指先や指の間、親指のまわり、爪等は汚れが残りやすいため、しっかり洗いましょう。流水で洗い流した後は、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取りましょう。

■ 信頼できる情報の収集
 必ずしも正しい情報ばかりではありません。発信元(引用元)を確認し、信頼できる情報が見極めましょう。

発熱等の風邪の症状が見られるときは
 学校や会社を休んでください
 毎体温度を測定して記録してください